



オリジナル壁紙の取り扱い説明

始める前に

- 商品が届いたら、先ず慎重に開封して下さい。壁紙に配送によるダメージがないことをよく確認して下さい。
- スタンダード:** 市販で購入できる壁紙用のペースト状の糊を用意し、取り扱い説明に従ってください。
- テクスチャーペーパー:** より良い結果を生むために、壁への壁紙用糊をお使いください。壁紙を張り付ける部分の壁に糊を添付してから、壁紙を張り付けてください。
- プレミアム:** 糊は必要ありません。水を空の霧吹きに入れ、壁に均等に水を吹き付けて壁紙を張り付けてください。
- 壁紙の貼り付け作業を行う際には、換気を良くし、最低でも12度以上の空間であることを確認してください。少しでも疑問があったり自信がない場合は、壁紙の張り付け業務を行える業者に頼むことをおすすめします。
- 作業を行う前に十分な明かりを確保して下さい - ゆがみや気泡が入るなどの問題をすぐに確認できるようにします。
- 作業場の環境を整備して下さい - 換気を良くし、暑すぎず寒すぎない20度ほどの気温で作業を行ってください。もしあまり自身がない場合は、専門の業者に委ねることを推奨します。

壁の準備

- スポンジやタワシなどで貼り付ける箇所の壁を磨き、汚れや突起物を全て取り除いてください。
- 洗剤を使って油分やシミを取り除き、壁を綺麗にしてください。壁が完全に乾いたことを確認して下さい。
- カビなどは殺菌剤で取り除いてください。壁が完全に乾いたことを確認して下さい。
- 穴やヒビはパテなどで埋めて、壁が平らになるようにして下さい。
- 壁が完全に乾いていることを常に確認して下さい。
- 新しい壁や塗装のない壁の場合、洗濯のりなどのポリビニールアルコール(PVA)を塗ってください。
- プレミアム:** 1平方メートルあたり約100mlの水を使い霧吹きで壁紙の貼り付けを行ってください。水の掛けすぎは壁紙が吸って縮みにつながり、サイズが合わなくなる可能性があります。

- のり付き壁紙:** まず、壁紙を取り付ける壁の表面に汚れがなく、そして乾いている状態にすることが大切です。湿らせたあたたかい布を使って表面を拭き取り、完全に乾かしてください。使用した洗剤や薬品などを、壁の表面から完全に除去するのがポイントです。ペイントされた壁へ貼り付けを行うのでしたら、塗料が剥がれ落ちないように下準備を行ってください。

様々な表面への貼り付け

- 吸収剤がコーティングされていない表面: 下塗りとしての糊を3倍に綺麗な水で薄め一度塗ります。完全に乾かしてください。
- 吸収剤がコーティングされている表面: 何度も糊を塗りつけると多孔度が失われ、接着度に影響を与えます。疑問がある場合や、オイルベースのペイントが壁の表面に使われている場合、専門の業者に依頼して下さい。ご自身で出来るという確証がある場合は、先ず壁が完全に乾いていることを確認し、糊を全体に一度だけ塗ってください。再度乾いていることを確認して下さい。そして一箇所ずつ徐々にオリジナル壁紙を壁に接着して下さい。2枚以上の壁紙に分かれている場合は、お作りいただいたデザインにぴったりと合うように貼り付けていきます。真ん中からはじめる必要があるデザインもあり、最後に端を合わせていきます。
- 吸収性のない表面: 重要です。壁の表面がセメントやコンクリートで出来ている場合は、専門の業者に依頼して下さい。壁に埋め合わせた箇所やパッチ、あるいは吸収性のある箇所は、オイルベースのペイントで全て滑らかに均等にする必要があります。オリジナル壁紙に糊を塗って壁に接着していきます。2枚以上の壁紙に分かれている場合は、デザインに沿ってぴったりと合うように貼り付けていきます。偶数の壁紙の枚数の場合は真ん中から徐々に外に向けて貼り付けてください。何度も糊を塗るとただらになるので、糊は一度だけ塗ってください。コーティングされていないプラスチックボードへの添付は特殊な糊が必要です。

オリジナル壁紙の貼り付け方

スタンダード

- 薄めていない糊をオリジナル壁紙の裏側にミディアムサイズのローラーで塗っていきます。何度も同じ箇所に塗りつけず、一度で全体に塗ってください。
- 少し湿らせたスポンジを使い、壁紙を壁に貼り付けていきます。上下に撫でるように動かしながら壁に密着させます。糊が壁紙の端からはみ出ないようにお気を付け下さい。

- 上と下の部分のトリミングを行う前に約15分ほど壁紙を固定させます。壁紙の分かれ目がぴったりと合うように調整します。スポンジを使って上下に動かしながら合わせていきます。ゴム製のローラーなどを使って、端が綺麗に合わさるようにして下さい。ただし、やりすぎると壁紙の端が傷みますのでご注意ください。

- 余分な糊を取り除くように壁紙表面全体をスポンジで拭きます。

テクスチャーペーパー

- 壁紙用糊を壁に、全面にではなく、壁紙の隅にあたる部分を中心に、ところどころに均一に添付して下さい。

- 壁紙用ブラシやロールを使う前に、壁紙の上部と下部を真っすぐになるように調整して下さい。糊がまだ乾いていないので微調整がまだ可能です。綺麗に配置されたら、壁と壁紙の間にある気泡を取り除くように滑らかにしていきます。

- 次のパネルの壁紙を最初のパネルにぴったり合うように、上からスライドさせて張り付けていきます。さらにパネルがある場合はこれを繰り返します。

- 貼り付けが完了したら、壁紙用ブラシやロールを使って最終調整をします。糊を乾かしている段階なので、窓を開けたり気温が高すぎたり低すぎたりしないようにして下さい。時間をかけてゆっくりとしっかりと糊を乾かして下さい。

プレミアム

ペイントあるいは下塗り塗料で壁の表面を覆って下さい。壁紙を交換するとき、簡単にはがすことが出来ず。通常のスプレー糊を用意して下さい。

- 真水をスプレーボトルに加えます。
- ノズルをひねりスプレーを作動させて下さい。
- 1平方メートルあたり約100mlの水を使い霧吹きで壁紙の貼り付けを行ってください。水の掛けすぎは壁紙が吸って縮みにつながり、サイズが合わなくなる可能性があります。
- 貼り付け完了後10分以内であれば、壁紙をずらしながら配置や並びを調整できます。無理に引き伸ばしたりは絶対にしないでください。
- 壁紙が複数に分かれている場合は、スポンジを使って壁紙の隅を上下に撫でながら接着していきます。また小さなゴム製のローラーを使って端が綺麗に合わさるように調整して下さい。ただし、やりすぎると壁紙の端が傷みますのでご注意ください。
- 余分な糊を取り除くように壁紙表面全体をスポンジで拭きます。

アフターケア

壁紙が汚れてきたら、スポンジを少し湿らせて表面を優しく拭き取るように掃除をして下さい。色落ちはしませんが、やりすぎると壁紙が傷むので、必要などきのみ掃除し、出来るだけ少量の液体を使ってください。こすることのないようにして下さい。

免責事項: 一度壁紙を壁に貼り付けたり、最初の状態に戻せない場合は、商品を許容していただいたことになり苦情の対象にはならず、湿気や熱などの環境によるもの、壁紙貼り付け作業によるもの、お使いいただく糊によるものなどあらゆる理由で問題が発生してもご対応できません。壁紙の貼り付けを開始された時点で、弊社ではいかなる問題も責任を負いかねます。問題が起こることはほとんどありませんが、何か疑問があれば壁紙貼り付け前にご連絡下さい。

シェアして下さい!

オリジナル壁紙で素敵な空間をお楽しみ下さい。貼り付け後の写真をメールで送っていただくと、40cmx-30cmのオリジナルキャンバスプリントをプレゼントいたします。